

Press Release

プレスリリース

2009年6月22日 ジュネーブ

COTECNA、KSO SCISIによってインドネシア船積前検査会社に指定される

国際的な貿易推進・検査会社であるコテクナが、KSO SCISI社より日本と韓国から出荷される鉄鋼・鋼材の船積前検査会社として正式に指定を受けた。

KSO SCISIの下請け会社として、コテクナが下記の法令の下に日本と韓国より輸出される鉄鋼・鋼材の検証と検査を担当する。

業務は「書類審査」と「貨物の検査」で構成され、原産地、商品記述、品質と種類、出荷日、到着港などの情報の提供が含まれる。

国の輸入検証プログラムの一環として、インドネシア通産省は08/MDAG/PER/2/2009の法例の下に、ジャカルタにあるKSO Sucofindo-Surveyor Indonesia(KSO SCISI)社がインドネシアでの検査の運営を担当すると発表した。

KSO SCISIはPT. SucofindoとPT. Surveyorによって共同運営されている。KSO SCISIは多くの商品の輸入検査プログラムを国内で担当している検査会社である。

6月11日に発表された上記の法令によると、7月26日到着貨物から適用され、この法令の対象になるすべての鉄鋼・鋼材は船積前検査が必要となる。

すべてのインドネシアの鉄鋼・鋼材の輸入者はジャカルタのKSOに連絡を取る必要がある。

KSO Sucofindo – Surveyor Indonesia
Gedung Menara Bidakara 2nd Floor
Jl.Gatot Subroto Kav 71-73
Jakarta 12950
Tel : 021 8379 3222
Fax: 021 8370 0445

連絡先 : Alison Bourgeois - 企画広報担当副社長 - スイス ジュネーブ - +41 22 849 78 23
press@cotecna.ch

JAPAN Contact : Cotecna Inspection Japan cotecna.tokyo@cotecna.jp

スイスに1974年に設立されたCOTECNAグループは、広範囲にわたる貿易推進サービス、貿易セキュリティサービスおよび品質認証規格の業務を行っている。リスクマネジメント、揚地検査、スキャナー統合プロジェクト、税関近代化プログラム、税関評価支援、貿易セキュリティソリューション、コマーシャル検査といった分野のパイオニアである。当社の事業内容の詳細については、www.cotecna.comをご参照願いたい。COTECNAグループは合わせて約4,000人の従業員を擁し、100近くオフィスを持ち、16の政府と検査請負契約を結んでいる。